

女性のためのつながりサポート事業【福岡市】

個別事業費	9,980 千円
交付金額	7,485 千円

地域の実情と課題

【実情】

・本市における女性の正規職員・従業者は38.9%と低く、29.5%をパートが占めるなど、非正規就業者の割合が高い。(H29就業構造基本調査)

【課題】

・女性の非正規就業者が多い福岡市においては、歴史的な物価高の生活への影響が懸念される。

事業の特徴

孤独・孤立で不安を抱える女性が、社会との絆・つながりを回復することができるよう、アウトリーチ型の支援など、NPO等の知見を活用したきめ細かい支援を行う。

事業の概要

様々な不安を抱える女性に対する相談機会の提供などの支援

- ◆相談窓口設置
(電話・面談)
- ◆アウトリーチ、同行支援
- ◆生理用品などの提供



つながりサポート相談室

仕事にも学校にも行けず、毎日家にいるばかり

経済的に不安だなあ、将来について心配

だれかに相談したいけれど、方法がわからない

人づきあいがうまくいかないなあ、孤独を感じている

家族や家庭のことで悩んでいる

080-8511-8080

相談員より、折り返しご連絡します。
(話し中の場合は、SMS(ショートメール)にて連絡先をお伝えください)

月・水・金曜日 10:00~17:00
第2・3・4土曜日 10:00~17:00

令和6年 3月15日 まで

相談無料 あなたの悩みは守ります。

一人で悩んでいませんか？
お悩みや心配ごと、いま困っていることがあれば、
どうぞお気軽に、お話を聞かせてください。
一緒に考え、より良い支えにつながりをお手伝いさせていただきます。

「女性のためのつながりサポート事業」 福岡市

目的・目標

【目的】

・NPO等を活用し、生活困窮、子育て、DV被害など、女性が直面する多様な課題を幅広く対象として女性支援策を実施することで、関係機関との連携のもと、困難や不安を抱える女性が社会との絆・つながりを回復し、一人で抱え込まず安心して生活することができるよう支援を行っていく。

【目標】

相談件数 目標600件 → 実績844件

事業の効果

幅広い広報の成果もあり、週当たりの開設時間はほとんど変わらない中で、相談件数は昨年度比約1.6倍(R4:516件→R5:844件)となっており、孤独・孤立で不安を抱える女性たちの心の拠り所となっている。

連携団体

福岡市社会福祉協議会(広報等)
福岡労働局(広報等)
各NPO法人(情報収集等)

など

今後の課題

支援が必要な女性にとって利用しやすい相談窓口となり、問題解決につながられるよう、引き続き相談窓口の広報・周知や関係機関との連携に努める。